

交響詩「多摩川の流れは絶えずして 138」のコン  
サート活動を通して環境の啓発活動

2009年

仙道 作三  
作曲家



## 調査・試験研究の実施内容及び成果に関する報告書

### ①一般研究

交響詩「多摩川の流れば絶えずして 138」のコンサート活動を通して環境の啓発活動

### ②作曲家 仙道作三

### ③実施内容

地球環境オペラコンサート、仙道作三・作詩・作曲、水の交響詩第2番「多摩川の流れば絶えずして 138」映像とオペラ生演奏のコラボレーションと題し、2008年7月15日、秋川キララホールと、9月8日、奥多摩町氷川中学校体育館の、2回上演した。

プログラムの第1部は、環境学習の小講演で作曲家がなぜ地球環境に水の交響詩を作詩作曲したかを語り、ゲストに地元の漁師を迎え、昔の魚や現代の魚の話を持って貰った。

第2部は、多摩川の上流から河口までの全流域の写真80枚を映写し、交響詩の全8楽章、1楽章「奥多摩湖」2楽章「御岳溪谷」3楽章「玉川上水」4楽章「秋川溪谷」5楽章「多摩大橋付近の河原」6楽章「二子玉川兵庫島」7楽章「多摩川台公園」8楽章「多摩川河口」を、ソプラノとヴァイオリンとピアノで演奏し、中学生とPTAコーラスが、地元の楽章をプロの音楽家に混じって歌い、芸術を体感して地球環境を考えた。

### ④効果

環境学習は、全国各地の小中学校でも積極的に取り組んでおり、多摩地区のあきる野西中学校や氷川中学校でも取り組んでいる。

環境を考えるには様々な方法があり、芸術分野からでもアプローチ出来るものだと、中学生たちは実感したようである。

環境の解決は、人間一人ひとりの心の問題でもあり、綺麗な音楽や美しい河川の映像を通して、清らかな心を育むのも一つの手段である。芸術を通して子どもたちの地球環境を大切する意識を高めるのに、効果は大であった。

またその環境学習の行事の様子が新聞報道され、多摩川の環境保全のPRにもつながった。

### ⑤別紙地図

## ⑥論文

### <提起>

無限の宇宙に、ただひとつ浮かぶ水の惑星地球。あらゆる生命には、綺麗な水が必要だ。水を大切に、と訴える時、作曲家として何が出来るか、と考えた。先人たちが、ライン川、ドナウ川、ヴォルガ川等の音楽を作り歌い奏でて来たように、私もまた「水の交響詩」を作り、人々の心に刻もう。と作曲したのが、「多摩川の流れは絶えずして138」である。

地球の危機が叫ばれている21世紀にあって、将来を担う子供たちに、地球環境オペラコンサートを提供し、文化芸術を通して感性を磨いて頂き、われわれ大人たちが成し得なかった地球の環境を、根本から考えられる若い人たちが、ひとりでも多く現れることを狙いとした。

そもそもこの交響詩は、2006年1月から7月にかけて作詩・作曲をし、11月1日CDにてオーケストラバージョンにて発表したものである。

提起したように、学校の授業として出前コンサートの形態においては、編成が大きすぎる。そこでこの度の助成金を得て、ヴァイオリンとピアノヴァージョンの小編成に編曲して試みた。

### <結果>

その第1回目の事業が、2008年7月15日、秋川キララホール。

あきる野市立西中学校80周年記念事業。地球環境オペラコンサート、仙道作三・作詩・作曲、水の交響詩第2番「多摩川の流れは絶えずして138」映像と生演奏のコラボレーション、と題して行った。

参加者は、全校生徒とPTAコーラスと父兄、近在の小学校5,6年生と一般の600名。

学校長、教育長あいさつのあと、

第1部は、作曲者が自ら、この宇宙に浮かぶ水の惑星地球を大切にと呼びかけ、全生命には綺麗な水が必要である。地球の水を守るため綺麗な音楽を作り、訴える作詩・作曲をし、音楽家の一人として社会参加をしている。と小講演した。

そしてゲストに、この地域の秋川の漁師を向かえ、昔の魚、今の魚の生態系を語って頂いた。昔と今では魚の種類の減少。堰によって魚が上流まで上ってこれない。子どもの頃に食べた魚は実に美味しかった。などと話すと、子どもたちは大変な関心を寄せた。

第2部は、今回のテーマである芸術音楽による環境学習。

舞台背景の大壁面に、作曲者が多摩川流域を取材した時の写真80枚と、秋川の昔の風物写真5枚をスライドで投影し、ステージではプロのオペラ歌手に混じって、音楽選択の中学生100名とPTAコーラス20名が合唱し、ヴァイオリンとピアノが伴奏をした。

上演時間60分。その楽章は、第1楽章「奥多摩湖」、第2楽章「御岳溪谷」、第3楽章「玉川上水」、第4楽章「秋川溪谷」、第5楽章「多摩大橋付近の河原」、第6楽章「二子玉川兵庫島」、第7楽章「多摩川台公園」、第8楽章「多摩川河口」。

各楽章の題名は、市民が選んだ「多摩川八景」(国土交通省認定)に沿った。

プロの音楽家たちと共演出来喜び、体験学習した喜びは、参考資料の生徒たちの作文に顕著に現れている。

環境問題は芸術を通して出来るんだ、と生徒たちは実感したようであり、成功を見たと言えよう。

その第2回目の事業は、2008年9月8日、奥多摩町氷川中学校体育館にて開催した。

参加者は、全校生徒とPTAコーラスと父兄、近在の小学校4,5,6年生と一般の150名。

やはり校長、教育長あいさつのあと、プログラムはあきる野西中学校と同じ内容である。

第1部は、環境学習として作曲者の小講演のあと、ゲストに多摩川上流の漁師に昔の魚や現代の魚の話を書いて貰った。

第2部は、多摩川の交響詩の全8楽章を上演。この氷川中学校の全校生徒は60名と少ない。やはりここでも近在の小学生の4,5,6年生60名を招待し鑑賞させた。

音楽選択の12名が、地元の楽章の第1楽章「奥多摩湖」を合唱し、そのあとは芸術鑑賞会とした。

ほかの楽章は、あきる野市立西中学校のPTAコーラス20名が友情出演し盛り上げた。

多摩川の最上流にある氷川中学校では、過疎化が進み生徒も激減している。奥地にあるこの小中学生たちは、生の音楽を聴く機会が全く無く今回が初めてで、プロの世界的な演奏家のヴァイオリンの音色に眼を輝かせていた。

合唱した女子生徒の中には、将来音楽家になって、このような活動をしたい、と私に語った。ほか参考資料の感想文の通り。

子どもたちはプロの音楽家たちと共演出来た喜びを素直に表し、その素直な気持ちが地球環境に優しく持つ心が芽生え、環境学習の成果を見ることが出来た。

そして新聞各社がこの事業の内容を報道してくれたことにより、環境と治水と利水の啓発のPR効果大であり、市民や都民に広く周知出来たことは、この事業の狙い通りの結果を得ることが出来たといえよう。

芸術音楽からのアプローチでも、環境浄化の啓発の一助になることが実証された。

#### <最後に>

水の交響詩の題名「多摩川の流れば絶えずして138」を説明して置こう。

鎌倉期の思想家鴨長明が、国家の行く末や人生観を記した《方丈記》。「ゆく河の流れは絶えずして、しかも、もとの水にあらず。淀みに浮ぶうたかたは、かつ消えかつ結びて、久しくとどまりたる例なし。世の中にある人と栖と、またかくのごとし。」の没頭を引用した。数字は、多摩川の全長138キロメートルを指す。

約135年前、チェコスロバキアの作曲家スメタナが、交響詩「わが祖国」の中で描いた「ヴルタヴァ川」、またの名を「モルダウ川」の流れが、人生の流れに例えられたように、わたくしもまた、この多摩川の流れが永遠に、綺麗な水が絶えることなく、切に願いを込めて作詩・作曲したものである。

#### <参考資料>

- 1 交響詩「多摩川の流れは絶えずして138」ヴァイオリン・ピアノヴァージョン楽譜。
- 2 プログラム
- 3 舞台写真
- 4 感想文、あきる野西中学校。氷川中学校。
- 5 新聞記事、地域新聞 Weekly News 西の風。読売新聞多摩版。西多摩新聞。



交響詩「多摩川の流れば絶えずして 138」

Symphonic Poem The TAMAGAWA River138

ヴァイオリン・ピアノ  
ヴァージョン

作詩・作曲 仙道作三  
編曲 荒尾岳児

交響詩「多摩川の流れば絶えずして138」

第1楽章 奥多摩湖

Adagio (♩=63) 神秘的に

Voice

Violin

Piano

4

7

10

13

*p* *mp* *p* *mp* *p*

16

*mp* *mf* *mp* *p* *mp* *mp* *Glissando*

19

*mp* *mf*

21

*p* *mp* *#B:*

23

*p* *mp* *p*

26

*mp* *mp* *mp*

*p*

29

*p* *mp*

*mp* *mf*

32

(♩=66) 満々と豊かに

*mf* *mp* *mf*

*mf*

35

*mf* *mf*

*mf*

38

*mf* *mf*

*mf* *mp*

42

*mp* *mp* 3

*mf* *mp* 3

*mp* 3

45

*mf* *mp*

*mf* *mf*

*mf* 3

Andante cantabile (♩=69) 妖精の声で

48

Sop.  
solo  
&  
Cho.

*mf*

*mp* *mf* *mp*

*mp* *mf* *mp*

ああ

52

*mf*

*mf* 3 *mp*

*mf* 3 *mp*

みごとなおくたまこ コバルトブル

56

の みず<sup>3</sup>のみちが みどり ふか いたにを ぬ う

60

まがり くねった みずのみちは クモの てのよう

*mp* *mf* *mp*

64

に のび つらなるけわしい やまやまの たにおくはいり

68

みずを あつめ る

*mf* *mp*

*mf* *mp*

72

百 年 の さ い げ つ を か け

*mf* *mp*

76

先 人 たち の つく り あ げ た 水 源 林 は しず かな おく た ま

*p*

80

湖に 映え                      みなそこの うたが きこえ                      る

84

わたし—                      かざとりやまか                      ら                      生まれた—

*mf* *mp*

88

みずの                      せ                      し

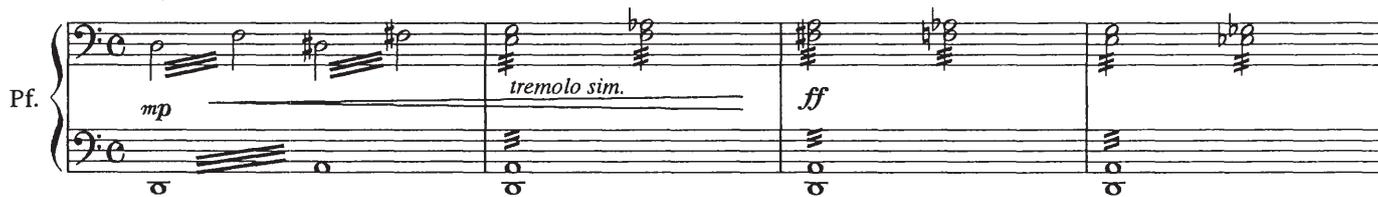
*mf* *mp*

92

# 第2楽章 御岳溪谷

Allegro (♩=120) (ダムから流れ落ちる水)

Pf.



mp tremolo sim. ff

The piano introduction consists of four measures. The first measure has a mezzo-piano (mp) dynamic. The second measure is marked 'tremolo sim.' (tremolo sostenuto). The third and fourth measures are marked fortissimo (ff). The music is in a key with two sharps (D major) and a common time signature.

Vn.

5



mf tremolo come sopra

The violin part begins at measure 5. The piano accompaniment features a tremolo effect in the right hand, marked 'tremolo come sopra' (tremolo like above), with a mezzo-forte (mf) dynamic. The piano part has a steady eighth-note accompaniment in the left hand.

8



ff mf f

The piano accompaniment continues from measure 8. The right hand has a tremolo effect with dynamics ranging from fortissimo (ff) to mezzo-forte (mf) to forte (f). The left hand continues with a steady eighth-note accompaniment.

11



sim. ff f

The piano accompaniment continues from measure 11. The right hand has a tremolo effect with dynamics ranging from sostenuto (sim.) to fortissimo (ff) to forte (f). The left hand continues with a steady eighth-note accompaniment.

14



ff f

The piano accompaniment continues from measure 14. The right hand has a tremolo effect with dynamics ranging from fortissimo (ff) to forte (f). The left hand continues with a steady eighth-note accompaniment.

17

*f*

*f*

20

*mf*

*ff*

*mf*

23

*ff*

*f*

*ff*

*f*

26

*sim.*

29

*ff*

*ff*

33 Allegro (♩=132) (上流域)

Musical score for measures 33-35. The system includes a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line starts with a trill (tr) and a mezzo-piano (mp) dynamic. The piano accompaniment features a melody with triplets (3) and a mezzo-forte (mf) dynamic.

Musical score for measures 36-38. The system includes a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line has a trill (tr) and dynamics of mezzo-forte (mf) and mezzo-piano (mp). The piano accompaniment features a melody with triplets (3) and dynamics of mezzo-forte (mf) and forte (f).

Musical score for measures 39-41. The system includes a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line has a trill (tr) and dynamics of mezzo-piano (mp) and mezzo-forte (mf). The piano accompaniment features a melody with triplets (3) and dynamics of mezzo-forte (mf) and mezzo-piano (mp).

Musical score for measures 42-44. The system includes a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line has a trill (tr) and dynamics of mezzo-forte (mf) and mezzo-piano (mp). The piano accompaniment features a melody with triplets (3) and dynamics of mezzo-forte (mf) and mezzo-piano (mp).

Musical score for measures 45-47. The system includes a vocal line and a piano accompaniment. The vocal line has a trill (tr) and dynamics of mezzo-piano (mp) and mezzo-forte (mf). The piano accompaniment features a melody with triplets (3) and dynamics of mezzo-forte (mf) and mezzo-piano (mp).

48

mf mp mf

3 3 3 3

*f* *mf*

51

mf mf mf

3 3 3 3

*f* *mf* *f*

54

mp mf

3 3

57

mf f mf

3 3 3 3

60

*f* *f*

mf *f*

3 3 3 3

(中流域)

63

Musical score for measures 63-65. The system consists of three staves: a vocal line and two piano accompaniment staves. The vocal line begins with a melodic phrase in measure 63, followed by a rest in measure 64, and a final phrase in measure 65. The piano accompaniment features a rhythmic pattern of eighth notes with triplets in measures 63 and 64. Dynamic markings include *mp* and *mf*. A fermata is placed over the final notes of the piano accompaniment in measure 65.

66

Musical score for measures 66-68. The system consists of three staves. The vocal line has a melodic line in measure 66, a rest in measure 67, and a final phrase in measure 68. The piano accompaniment continues with eighth notes and triplets. Dynamic markings include *f*, *ff*, *mp*, and *mf*. A fermata is placed over the final notes of the piano accompaniment in measure 68.

69

Musical score for measures 69-71. The system consists of three staves. The vocal line has rests in measures 69 and 70, followed by a melodic phrase in measure 71. The piano accompaniment features a rhythmic pattern of eighth notes with triplets. Dynamic markings include *mf*. A fermata is placed over the final notes of the piano accompaniment in measure 71.

72

Musical score for measures 72-74. The system consists of three staves. The vocal line has rests in measures 72 and 73, followed by a melodic phrase in measure 74. The piano accompaniment continues with eighth notes and triplets. Dynamic markings include *mf*. A fermata is placed over the final notes of the piano accompaniment in measure 74.

75

Musical score for measures 75-77. The system consists of three staves. The vocal line has rests in measures 75 and 76, followed by a melodic phrase in measure 77. The piano accompaniment features a rhythmic pattern of eighth notes with triplets. Dynamic markings include *f* and *mp*. A fermata is placed over the final notes of the piano accompaniment in measure 77.

79

*mf* 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

*mf* 3 3

82

*mp* *mf* *mp* 3

*mf* 3

85

*mf* *mp* *mf* 3 3

*mf* *mp* *mf* 3

88

3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3

*mf* 3 3 3 3

91

3 3 3

*mf* 3

94

97 **Allegretto** (♩=104) (中流から下流にかけて)

S.  
Cho.

*mf*

*f* *mp* *mp*

gua... ギ ム か ら な が

100

れ お ち た み ず は か み の

(gua)

104

や ど る み た け に な が れ

(gua)

107

(*gva*)

る

*mf* *mp* *mf*

111

(*gva*)

いわはだ—に

*mf* *mp* *mp*

114

(*gva*)

ぶつかり— くだけ— 散る しぶきは—

*mf* *mp*

117

(*gva*)

ひ め いを あげ る

*mf* *mf*

120

(*gva*)... い ず れ 人 間 に

*mp*

*mp*

3

3

3

3

123

(*gva*)... の ま れ る の だ い そ い で

*mf*

*mp*

3

3

3

3

3

3

3

126

な が れ る な あ あ

(*gva*)...

*mf*

*f*

*gva*

3

3

3

3

130

*mp* *mf*

(*sua*) あ あ

130-132

133

*mp*

133-135

136

*mf*

た に ま に ひ ひ く

136-138

139

み ず た ち の こ え

*mp*

139-141

142

*mf*

ま りよ く を ひ め た

*mp*

*mp*

145

み た け け い こ く を 風 流

148

び と は こ よ な く あ い す

151

*p* *mp*

*p* *mp*

154

mf mp

mf

Detailed description: This system contains measures 154 and 155. The top staff has a melodic line with a slur over measures 154 and 155, and a dynamic marking of *mf* in measure 154 and *mp* in measure 155. The middle and bottom staves are piano accompaniment with a steady eighth-note pattern in the bass and a more active treble line. A dynamic marking of *mf* is present in measure 154.

156

mf

3 3 3 3

Detailed description: This system contains measures 156, 157, and 158. The top staff has a melodic line with a slur over measures 156 and 157, and a dynamic marking of *mf* in measure 156. The middle and bottom staves are piano accompaniment. Measure 158 features triplets in both the middle and bottom staves. A dynamic marking of *mf* is present in measure 156.

159

mf p 3

3 p 3

Detailed description: This system contains measures 159, 160, and 161. The top staff has a melodic line with a slur over measures 159 and 160, and a dynamic marking of *mf* in measure 159. Measure 161 has a dynamic marking of *p* and a triplet in the top staff. The middle and bottom staves are piano accompaniment. Measure 160 has a dynamic marking of *p* and a triplet in the middle staff. Measure 161 has a dynamic marking of *p* and a triplet in the bottom staff.

162

3 3 mp p

3 mp p

Detailed description: This system contains measures 162, 163, and 164. The top staff has a melodic line with triplets in measures 162 and 163, and a dynamic marking of *mp* in measure 163 and *p* in measure 164. The middle and bottom staves are piano accompaniment. Measure 162 has a dynamic marking of *3* in the middle staff. Measure 163 has a dynamic marking of *3* in the middle staff. Measure 164 has a dynamic marking of *3* in the middle staff and *mp* in the bottom staff.

# 第3楽章 玉川上水

Andantino (♩=88)

The musical score is written for Violin (Vn.) and Piano (Pf.). It begins with a tempo marking of Andantino and a quarter note equal to 88 beats per minute. The key signature has one sharp (F#) and the time signature is common time (C). The score is divided into five systems, each containing two staves. Measure numbers 4, 7, 10, and 13 are indicated at the start of their respective systems. The piano part features a consistent eighth-note accompaniment in the left hand. The violin part includes melodic lines with slurs and dynamic markings such as *mf* and *f*. A triplet of eighth notes is marked with a '3' in measure 5.



29

さくらのトンネル

32

の した きよらかな たまがわじょうすい

35

に およぐ こいのむね

*mf* 3 3 3

*mf*

38

41 *mf*

れきしに名をきざむ上—水は たまがわきょうだいのしごと

45

むさしのだいちをぬつて 江戸までながれ

48

る *tr*

51 *mf*

ゆきどけの ゆたかなみず にうかぶ

*mp*

*p*

*mp*

54

はないかだに はるをつげる たよりを— のせ

*mp*

*p*

57

て

*mf*

*mp*

60 *mf*

とかいのひとびとののどを

63

うるおす— ために 四十三キロ

66

メートルの た— び

Moderato (♩=92)

69 *mf*

72 Vn.

mf f mf

75

f mf f

78

mf f mf

81

f mf

84

mf f

87

90

93 **Allegretto** (♩=104)

96

99

102

105

108

111

114

117

Musical score for measures 117-120. The score is in 3/4 time with a key signature of two flats (B-flat and E-flat). The right hand features a melodic line with slurs and a triplet of eighth notes in the first measure. The left hand provides harmonic support with chords and a steady eighth-note bass line.

120

Musical score for measures 120-123. The right hand continues the melodic line. The left hand includes a triplet of eighth notes in the first measure of this system. Dynamic markings include *mp* (mezzo-piano) in the second measure of both the right and left hands.

123

Musical score for measures 123-126. The right hand features multiple triplet markings over eighth notes. The left hand also includes triplet markings. A dynamic marking of *p* (piano) is present in the second measure of the right hand.

126

Musical score for measures 126-129. The right hand concludes with a triplet of eighth notes and a final note marked with a fermata. The left hand also features a triplet of eighth notes. Dynamic markings include *pp* (pianissimo) in the final measures of both hands.

# 第4楽章 秋川溪谷

Andante (♩=76) 雪降る冬景色

The musical score is arranged in five systems, each with a Violin (Vn.) part on a single staff and a Piano (Pf.) part on a grand staff (treble and bass clefs). The key signature is one sharp (F#) and the time signature is common time (C). The tempo is marked 'Andante' with a quarter note equal to 76 beats per minute. The piece is titled '雪降る冬景色' (Winter landscape with falling snow).

**System 1:** Measures 1-3. Vn. starts with a melody in the right hand, marked *mp*. Pf. provides harmonic support with chords and a simple bass line, also marked *mp*. A triplet of eighth notes appears in the Vn. part at the end of measure 3.

**System 2:** Measures 4-7. Vn. continues the melodic line. Pf. features a triplet of eighth notes in the right hand and a bass line with some chords. Measure 7 ends with a repeat sign.

**System 3:** Measures 8-11. This system contains a double bar line at measure 8. Vn. has a melodic phrase marked *mf*, followed by a triplet marked *mf* and a phrase marked *mp*. Pf. has a complex accompaniment with triplets and chords, marked with *mf* and *mp*. Measure 11 ends with a repeat sign.

**System 4:** Measures 12-15. Vn. has a melodic line marked *mf* and *mp*. Pf. has a bass line with chords and some eighth-note patterns, marked *mp*. Measure 15 ends with a repeat sign.

**System 5:** Measures 16-19. Vn. has a melodic line marked *mf* and *mp*. Pf. has a bass line with chords and some eighth-note patterns, marked *mf* and *mp*. Measure 19 ends with a repeat sign.

20

24

S.  
Cho.

♩=69 静かな流れの河原に積もる雪 *mp*

*pizz.* *p* *mp* *p*

27

き 降 る あ き が わ の か わ ら に

30

た た ず む し ろ い と り い ち わ

3

33 *mp*

おま え は

36

どこから—きて なにを かんがえ— なにを している—

39 *p*

—の か— み ず

*arco* *mf* 3 3

42 *mp* *mf* *f* *mp*

よ み ず よ あな た は ど こ へ

*p* *mp* *p* *mf* *mf* *p*

45 *mp*

つめたくきよらかなみずは

*mp* *p*

*mf* *p*

*mp*

48

なにもこたえずただもくもくとたまがわ

51

ながれいそぐ

*mp*

*mp*

3

54

57 ♩=76 春の芽吹き

Cho. *mf*

そん

60

な あきがわに みどりが 萌え

63

きぎが うた う

67

あ あ

71

あきがわよ もりよ わたしのいの

74

ち わたしの や ど

1.

77

ど

2.

*f* 3

*f* 3

80

mf

mp

bp

82

p

mp

84

bp

p

86

mp

mf

mp

# 第5楽章 多摩川大橋付近の河原

Adagio (♩=63) いにしえから

Vn. *mp* 3 3 3 3

Pf. *mp*

4 *mf* 3 *mp*

*mf*

8 *mf* 3 *mp*

*mp* *mf*

12 *mf* 3 3 3 3

*mp* *mf*

16

S. *mf*  
Ch. *mf*

このかわらは

19

うみだつた そのあかしに

*mf mp*

22

クジラのかせきがでた

25

せん にひやく万年まえの地層は たまがわにあらわ

28

れ クジラのむれがおよいでみえる

31

3 mf 3

35

mf 3

38

mf かなたに

mp p mp mp

42

みえ る— たかおの— やまなみ— から—

45

— うま れ た きよらかな みずは

48

あさかわのながれとな— り—

51

たまがわは やさしく のみこ— む—

55

mf

58

f

mf

62

mp

65

p

mp

mf

# 第6楽章 二子玉川兵庫島

抒情的に (♩=60)

S. Choro. *mf*

た ま が わ に さ ら す 手 づ く り さ ら さ ら に

Vn. *mf*

Pf. *mf*

5

な に ぞ こ の 子 の こ こ だ か な し き

9

多摩川にさらす手織りの布のように、さらにさらに  
なんでこの子がこんなにも可愛いのかしら、と

万葉に

14

詠 ま れ た ま た お の の こ ま ち が ち ち を た ず ね て

17

みちのくに——むかうとちゅう

20

むさしのの むかいのおかの くさなれば ねを たづねて—

24

も あわれとぞおも う とよんだ

27 (♩=69)

31

*mf*

そんな れきしを— 経て

35

たまがわは いまも うつくしく ながれ る

39

しかし 油断をすれば

43

水は 堤防を 破り わたしたちに— おそいかかる—

*mf mp*

*mp*

46 台風 (♩=88)

*mf*

*mp mf*

48

*mf*

*mp*

50

*f*

*f*

52

Musical score for measures 52-53. The top staff features a melodic line with a slur over measures 52-53. The middle staff contains a continuous sixteenth-note accompaniment with a '6' above it. The bottom staff has a bass line with a slur over measures 52-53.

54

Musical score for measures 54-55. The top staff features a melodic line with slurs and triplets (marked '3') over measures 54-55. The middle staff contains a continuous sixteenth-note accompaniment with a '6' above it. The bottom staff has a bass line with slurs and triplets (marked '3') over measures 54-55.

56

Musical score for measures 56-57. The top staff features a melodic line with slurs and a flat sign over measures 56-57. The middle staff contains a continuous sixteenth-note accompaniment with a '6' above it. The bottom staff has a bass line with slurs over measures 56-57.

58

Musical score for measures 58-59. The top staff features a melodic line with slurs, triplets (marked '3'), and a dynamic marking 'mf' over measures 58-59. The middle staff contains a continuous sixteenth-note accompaniment with a '6' above it. The bottom staff has a bass line with a triplet (marked '3') over measures 58-59.

60

62

軽やかに (♩=80)

65

68

mf

そら た か く さ え ず る ひ ば り の こ

(gva)

71

え  
(gua)

*mf*

74

gua

にしかぜうけ

77

てなびく かわらの草げん

(gua)

80

83

でん せつ の ひょうごじま は とりたちのらく

87

え ん gva-----

90

Adagio (♩=60)

(gva)-----

93 *mp*

け ぶ る の が わ も ま た

*p*

*p trem. sim.*

96

た ま が わ と な る

100 **Andante** (♩=72)

*mp* 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 *mf* *ppp*

*mp* *mf* *ppp*

# 第7楽章 多摩川台公園

ワルツ  $\text{♩} = 44$  ( $\text{♩} = 132$ )

Vn. *mf*

7

13 *mf*

な つ の ひ き し を あ ひ て

19 *div.* *unis.*

S.  
Cho. た ま が わ の か わ も は ひ か

25

る か

30

わ に あ そ び か わ ら に ひ び く

36

歓 声

41

こ い ぬ と た わ む

46

れ ポールをかわに投げ る 少

52

女 こいぬは

57

よろこび およぎ ポールをひろ

62

う まけず

67

と こいも ———— ことかなも

72

ジャンプする

77

なかすのきぎに

83

たわむれることりたち みずべ

89

を 滑 空 す る シ ラ サ ギ

94

た ま き ゅ う り よ う と む さ し

99

の だ い ち の た に ま を な が れ と ど ろ き

unis. div.

105

わ た っ た 多 摩 が わ い ま も

111

ゆ た か な 自 然 — を の こ し ま ち

117

の な か を な が れ る

123

unis.

古 墳 の お か か ら

128

div.

の ぞ む タ 日 は

133

富士山 (一ん) を シル

138

エツ ト に う っ し い ま も

144

かわ ら ず し ず む

150

# 第8楽章 多摩川河口

Adagio (♩=56) (夜明けから昼へ) 4:20

Vn.

*p*

4

*p*

8

5:00

*mp*

12

5:30

*p*

16

3 3 3 3 *mf*

20

太陽が昇る (♩=66) 6:00

3 *mf* 6 6 6 6 6 6 6 6

23

6 6 6 6 6 6 6 6

25

6 6 6 6 6 6 6 6

27

6 6 6 6 6 6 6 6

29

Musical score for measures 29-30. Measure 29: Treble clef has a half note G4, bass clef has a half note G2. Measure 30: Treble clef has a quarter note G4, quarter note A4, quarter note B4, quarter note C5, quarter note B4, quarter note A4, quarter note G4. Bass clef has a half note G2, half note F2. The piano accompaniment consists of sixteenth-note chords in the right hand and eighth-note chords in the left hand, both marked with a '6'.

31

Musical score for measures 31-32. Measure 31: Treble clef has a half note G4, bass clef has a half note G2. Measure 32: Treble clef has a quarter note G4, quarter note A4, quarter note B4, quarter note C5, quarter note B4, quarter note A4, quarter note G4. Bass clef has a half note G2, half note F2. The piano accompaniment consists of sixteenth-note chords in the right hand and eighth-note chords in the left hand, both marked with a '6'. Measure 32 also features a triplet of eighth notes in the treble clef and a triplet of eighth notes in the bass clef.

33

Musical score for measures 33-34. Measure 33: Treble clef has a half note G4, bass clef has a half note G2. Measure 34: Treble clef has a quarter note G4, quarter note A4, quarter note B4, quarter note C5, quarter note B4, quarter note A4, quarter note G4. Bass clef has a half note G2, half note F2. The piano accompaniment consists of sixteenth-note chords in the right hand and eighth-note chords in the left hand, both marked with a '6'. Measure 34 also features a triplet of eighth notes in the treble clef.

35

Musical score for measures 35-36. Measure 35: Treble clef has a half note G4, bass clef has a half note G2. Measure 36: Treble clef has a quarter note G4, quarter note A4, quarter note B4, quarter note C5, quarter note B4, quarter note A4, quarter note G4. Bass clef has a half note G2, half note F2. The piano accompaniment consists of sixteenth-note chords in the right hand and eighth-note chords in the left hand, both marked with a '6'. Measure 36 also features a triplet of eighth notes in the treble clef.

37

Musical score for measures 37-38. Measure 37: Treble clef has a half note G4, bass clef has a half note G2. Measure 38: Treble clef has a quarter note G4, quarter note A4, quarter note B4, quarter note C5, quarter note B4, quarter note A4, quarter note G4. Bass clef has a half note G2, half note F2. The piano accompaniment consists of sixteenth-note chords in the right hand and eighth-note chords in the left hand, both marked with a '6'. Measure 38 also features a triplet of eighth notes in the treble clef.

39

S.  
Cho.

41

(♩=80) 7:00  
(合唱ユニゾン)  
*mf*

あさひを受けて 水神さまに—

44

見おくられ 漁船は出る

47

たまがわ河口は 栄 養 ゆたかで

51

か いや さかなが 沢山 あ<sup>3</sup>まる

54

かつて ここは のりの産地

57 (♩=88) ラップ 9:00

(※ラップ、合唱の生徒が一人ずつやってもよい。)

アサリ シジミ アオヤギシャコ

59

エビ タコ ウナギ アナゴ アジ キス ハゼ カレイ

61

マゴチ ボラ メバル カサゴ アイナメコハダ イワシ スズキ

63

Cantabile (♩=80)

アユ

66

(合唱ユニゾン)

はねだのそらを 勇壮に 飛びかう ジャンボジェットを あおぎ

69

— 見て 漁— 師— は— 精— を— 出— す

73

向— け— う— ぎ— し— の— お— だ— い— し— さ— ま— も— み— ま— も— つ— て— お— ら— れ

76

79

(Sop. solo) *mf*

あ<sup>3</sup> あ

*mp*

83

あ あ あ

87

あ わ た し た ま が わ の

91

み す の せ い

95

*gua.* 百 三 十 八 キ ロ メ ー ト ル な が れ

99

*(gua.)* 四 百 二 十 五 万 人 の た め に 自 然 へ か え る

103

(♩=80) ボレロ

106



119

unis.

る } た ま が わ た ま が

123

div.

わ の な が れ は た

126

(♩=92)  
(合唱休み)

え ず し て た

(2回目のみ)

mp

130

ま が わ の み ず は

133

う な ば ら へ

136

な が れ き

139

れ い な し お め う

143

か ぶ

147

151

accel. - - - - (♩=104)

(合唱入る) *f*

た ま か

155

わ の な が れ は た

159

え す し て

*mp*

162

*f*

## 交響詩「多摩川の流れば絶えずして138」

作詩・作曲 仙道作三

### 第1楽章 奥多摩湖

ああ 見事な奥多摩湖  
コバルトブルーの水の道が  
緑深い谷を縫う  
曲がりくねった水の道は  
蜘蛛の手のように伸び  
連なる険しい山々の谷奥入り  
水を集める  
百年の歳月をかけ  
先人たちの作り上げた水源林は  
静かな奥多摩湖に映え  
水底の歌が聴こえる  
わたし笠取山から生まれた  
水の精

### 第2楽章 御岳溪谷

ダムから流れ落ちた水は  
神の宿る御岳に流れる  
岩肌にぶつかり砕け散るしぶきは  
悲鳴をあげる  
いずれ人間に飲まれるのだ  
急いで流れるな  
ああああああ  
谷間に響く水たちの声  
魔力を秘めた御岳溪谷を  
風流人はこよなく愛す

### 第3楽章 玉川上水

春うらら桜の花咲く頃  
羽村の堰に人は集う  
鳥はさえざり花びらは舞う  
桜のトンネルの下  
清らかな玉川上水に  
泳ぐ鯉の群  
歴史に名を刻む上水は  
玉川兄弟の仕事  
武蔵野台地を縫って  
江戸まで流れる  
雪解けの豊かな水に浮ぶ花筏に  
春を告げる便りに乗せて  
都会の人々の喉を潤すために  
43キロメートルの旅

### 第4楽章 秋川溪谷

雪降る秋川の河原に  
たたずむ白い鳥一羽  
お前は何処から来て  
何を考え、何をしているのか  
水よ、水よ、あなたは何処へ  
冷たく清らかな水は何も答えず  
ただ、もくもくと多摩川へ流れ急ぐ  
そんな秋川に緑が萌え木々は歌う  
ああ秋川よ森よ  
わたしの命 わたしの宿

### 第5楽章 多摩川大橋付近の河原

この河原は海だった  
その証に鯨の化石が出た  
1200万年前の地層は  
多摩川の水に洗われ  
鯨の群が泳いで見える  
彼方に見える高尾の山並みから  
生れた清らかな水は  
浅川の流れとなり  
多摩川は優しく飲み込む

### 第6楽章 二子玉川兵庫島

「多摩川にさらす手づくりさらさらに  
何ぞこの子のここだ愛しき」  
多摩川にさらす手織りの布のように、  
さらにさらに、なんでこの子が、  
こんなにも可愛いのかしら  
と、万葉に詠まれた。  
また小野小町が父を尋ねて  
みちのくに向かう途中、  
「武蔵野のむかひの岡の草なれば  
ねをたづねても哀とぞ思う」  
と詠んだ。  
そんな歴史を経て多摩川は  
今も美しく流れる  
しかし油断をすれば水は堤防を破り  
私たちに襲いかかる  
空高く囀るひばりの声  
西風受けてなびく河原の草原  
伝説の兵庫島は鳥たちの楽園  
けぶる野川もまた多摩川となる

第7楽章 多摩川台公園

夏の日差しを浴びて多摩川の川面は光る  
川に遊び河原に響く歓声  
小犬と戯れボールを川に投げる少女  
小犬は喜び泳ぎボールを拾う  
負けずと鯉も小魚もジャンプする  
中州の木々に戯れる小鳥たち  
水辺を滑空する白鷺  
多摩丘陵と武蔵野台地の谷間を流れ  
等々力わたった多摩川  
今も豊かな自然を残し街の中を流れる  
古墳の丘から望む夕日は  
富士山をシルエットに映し  
今も変わらず沈む

第8楽章 多摩川の河口

朝日を受けて  
水神様に見送られ  
漁船は出る  
多摩川河口は栄養豊かで  
貝や魚が沢山集まる  
かつてここは海苔の産地

アサリ、シジミ、アオヤギ、シャコ、  
エビ、タコ、ウナギ、アナゴ、  
アジ、キス、ハゼ、カレイ、  
マゴチ、ボラ、メバル、カサゴ、  
アイナメ、コハダ、イワシ、スズキ、アユ  
羽田の空を勇壮に飛び交う  
ジャンボジェットを仰ぎ見て  
漁師は精を出す  
向こう岸のお大師様も  
見守っておられる  
あ、ああああ  
わたし多摩川の水の精  
138キロメートル流れ  
425万人のために  
自然へ帰る  
母なる多摩川、愛する多摩川  
多摩川の流れは絶えずして  
母なる多摩川、我らの多摩川  
多摩川の流れは絶えずして  
多摩川の水は海原へ流れ  
綺麗な潮目浮ぶ  
多摩川の流れは絶えずして

こうきょうし たまがわ なが た かつどう とお かんきょう  
交響詩「多摩川の流<sup>なが</sup>れは絶えずして138」のコンサート活動を通して環境の

けいはつかつどう  
啓発活動

(研究助成・一般研究VOL. 31—NO. 186)

著者 せんだう さくぞう  
仙道 作三

発行日 2010年3月31日

発行者 財団法人 とうきゅう環境浄化財団

〒150-0002

東京都渋谷区渋谷1-16-14 (渋谷地下鉄ビル内)

TEL (03) 3400-9142

FAX (03) 3400-9141

<http://home.q07.itscom.net/tokyuenv/>